

## 令和7年度 第1回社会教育委員会・文化ホール運営協議会合同会議要録

日 時： 令和7年11月17日（月） 午後2時00分開会

場 所： 豊能町立西公民館美術室

出席者：	社会教育委員	遠藤 克俊
	社会教育委員	馬渡 美保子
	社会教育委員	上西 初夫
	社会教育委員	橋本 謙司
	社会教育委員	橋本 晃一
	社会教育委員	井畑 亜紀子
	社会教育委員	四位 龍夫
	文化ホール運営協議会委員	高橋 征二
	文化ホール運営協議会委員	山田 紗耶加
	文化ホール運営協議会委員	松村 雅夫
	文化ホール運営協議会委員	富永 賀子
町部局：	政策監	大西 隆樹
事務局：	こども未来部長	仙波 英太郎
	生涯学習課長	中谷 匠
	生涯学習課課長補佐	大森 啓史

### 会議次第

#### 【事務局】

皆さんこんにちは。

本日は大変お忙しい中、ご参集いただきまして、ありがとうございます。

それでは令和7年度第1回社会教育委員会、文化ホール運営協議会の合同会議を開催したいと思えます。

#### 【事務局】

それではこのメンバーで5回共同開催の会議を行っております。

公共施設再編に係る案件を主として議題としておりまして、今回の今後継続する案件として、社会教育委員、と文化ホール運営協議会の合同開催として開催させていただいております。

本来ですとこの会議の議長を選出するところではありますが、合同会議ということで、こち

ら事務局で進めさせていただきます。

それでは、1番、豊能町公共施設の再編について、現状と進捗状況を町長部局の大西政策監よりご説明をお願いしたいと思います。

#### 【政策監】

政策監の大西でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

私もこの会議に3回目になろうかと思うんですけども、これまで豊能町の公共施設のあり方について、ご説明をさせていただいておりました。

今日は、東地区の方の基本設計計画、基本設計を進めて参ったんですが、ほぼ基本設計の方向が、できて参りましたので、今日はその部分についてご説明をさせていただきたいと思えます。

#### (図面により説明)

まずここは豊能町の役場になります。これが東能勢中学校ですね。ここが今、国保診療所で、旧保育所がこの辺にありました。中央公民館が、この辺に建っておるといような状況にあるんですけども、再編に向けて、こういった形で再編をしていきたいというふうに考えております。

ここのグラウンドの部分につきましては、これも将来的に、道の駅にすれば、こんなイメージかなということ書いておるものですので、ここについてはまだ確定的なものがないので、ここはこんな絵があるという程度で、見ておいていただけたらと思えます。

今現在、廃棄物の処管理施設をこの付近で造っております。

お手元のスケジュールにもあるんですが、大体これは令和8年の6月ぐらいに完成する予定になっておまして、それが完成しましたら、ここに旧保育所があるんですが、それを潰して、その次ここに新しい施設を作るんですが、それと並行するよう形でおそらく中央公民館も解体していくといようなことになろうかと考えております。

そこにこういう、新しい複合化施設と、それからぎわい施設ということで、現段階では志野の里という、直売所が余野にあるんですけども、それをこちらで、どういう名前になるのかあれですが、こちらへ移転をしていこうといような構想でおります。

この複合化施設につきましては、中央公民館、それからふれあい文化センター、永寿荘という老人福祉施設があるんですけども、それと診療所、もう1つは郷土資料館、その5つをこの中に動かしていこうといようなことで計画をしておりましたが、この建物全体で1500平米程度を考えており、資料館に200平米、300平米を取ってしまうと、他のところが狭くなるということで、資料館につきましては、保留にして、この辺の施設がまだ空いてくる可能性がありますので、そこで検討していきたいなといふうに思っているところで

す。

いずれも今ある資料館は、ゆくゆくは、こちらからこの付近に移動してくるというふうに考えているところです。

診療所も当初は潰すという予定をしていましたが、耐震化ができていたり資料館として、何か有効活用できないかということは今検討しているところです。

どうしてもその有効な手だてが見つからない場合は、ここを潰して、この辺と一体的に利用していけたらと考えております。

今日は基本設計がほぼでき上がってきたということで、ここの部分について、簡単にご説明をさせていただきたいと思います。

ちょうど中のイメージがこういうふうになるんですが、この絵は、こちら側からその中を見たようなイメージになっております。後程詳しく部屋割り等にご説明させていただきますが、ここに約300平米ぐらいのフロアを配置する予定をしております、ここに書架や、机をこういうふうに配置して、自由に使えるような空間を作っていけたらと思っております。

ここは普通の階段になるんですけども、ここに図書を置いたり座っていろいろお話をしたり、将棋をしたり、何かそんなことができるスペースになればいいなど、階段ベンチのようなものを設ける予定をしております。

この絵は、こちらから見た絵なんですが、大体この辺から見て、全体を見渡せるようなイメージで描いております。

大体こういうイメージのものを造っていけたらというようなところで、今、業務計画、基本設計を終えまして、実施設計に向けて、いよいよ本格的に動き出すというところです。

これにつきましては、令和10年4月の供用開始を目指して動き出しているというところでございます。

これから実施設計に入っていく中で、部屋の大きさとか、配置が変わる可能性があるんですが、基本的にはこういうイメージの建物ができるというようなところで、今進めておるところでございます。

1階につきましては、まず事務所がありまして、ここに入口を予定しており、事務所があり、小さな会議室、それからシェアキッチンということで調理室というイメージではなく、いろんな方がここで食事を作ったり、お茶をしたり、楽しめるような雰囲気イメージでできたらということでシェアキッチンという位置付けにしております。

こちらは和室を用意しております、弾力避難所といいまして、大雨や台風の時に一時的にここへ避難する方もいらっしゃると思いますので、男女それぞれ分けて入れるように、入口を2つ設けて和室を2つ設けております。

こちらに作業室ということで、今は美術室と木工室はあるんですが、現在の利用状況を鑑みて、そこを1つにし、作業室というようなところで、これぐらいの広さで用意させていた

だこうと思っております。

あとは、会議室や相談室を設けております。図面でいう上の部分につきましては、診療所を入れる予定にしております。

診療所の中身については、これから再度細かいところを、実際にお医者さんと担当と進めていくことになっておりますので、これぐらいは診療所になるというような、そんなイメージでございます。

この階段を上ったところの 2 階部分ですね。ここはほぼ吹き抜けのような状態になっております。これは先ほど言いましたようにフロアで大体 300 平米位あるスペースになりまして、この診療所の上の 2 階に自習スペース、中会議室を 2 つ配置して、トイレと相談室もこちらに設けております。ここは自習スペースで、ここに仕切りがついてるんですけども、季節のいい時はここをオープンにして一体的な空間となるようなイメージでできたらと考えています。

特に冬場は暖房効率が悪くなりますので、閉めるときは閉めるというような感じで今考えているところです。

あと収納だったり、ここも自習をしたり、本を読んだり自分のスペースを設けたりそんなイメージで進めております。

この機能が今の中央公民館の代わりにコミュニティセンターを予定しておりますので、誰もが使えるようなスペースで考えております。

あとは、相談スペースを幾つか配置しまして、いろいろな相談に対応できるようなもの、それから、永寿荘老人福祉センターも兼ねておりますので、ここに和室を設けたり、このベンチで囲碁をしていただいたり、みんなでお茶をしていただいたりという、そんなスペースになっていけばなというところで進めております。

今、基本設計の段階で、こういう状況で進めていきたいと思っております。

今日、ご説明させていただいて、いろいろご意見、ご質問いただきながら基本的には先ほども申し上げましたように、大枠の形は変えていくと予算的なことも大きく変わってきたりしますので、部屋の間取りであったりと、そういったもので何かご意見をいただけるのであれば、可能な範囲で対応できるところは対応していけたらなと思っておりますのでございます。簡単でございますけれども、今の現状をご説明させていただきました。

また、2 枚目にスケジュールがついています。先ほどご説明させていただいたのですが、今工事をしております、廃棄物管理施設の設置工事につきましては、来年の 6 月の完成を予定しております。基本計画、基本設計策定業務については年度内いっぱいを予定しております。これにつきましては西地区の基本計画、基本構想もこの中には含まれておりまして、今、西地区についてはまだ現在でお示しできる状態ではありませんが、何とか 3 月までにまとめられたらと考えているところでございます。

東地区の実施設設計、詳細設計の細かなところ、例えば屋根の素材をどうするのか、壁紙を

どうするか細かいところの設計をこれから進めていきまして、来年の6月ぐらいまでには完了させ、それが終わりましたら、解体工事ということで、旧双葉保育所を解体します。来年9年度の初めぐらいには、中央公民館も解体をいたしまして、それと並行するような形で建設工事を進めていき、令和10年4月に供用開始していけたらというところでございます。

私の説明は、まず一旦これで終わらせていただきたいと思います。

#### 【事務局】

それでは、こちらの提案につきましての質問等、ご意見でも結構ですので、何かございましたら挙手をお願いしたいと思います。

#### 【文化ホール運営審議会委員】

最初おっしゃられた複合施設は、5つぐらいの施設を統合するお話をされました。もうちょっとそこを教えていただけませんか。

#### 【政策監】

まず中央公民館です。それから、国保診療所、永寿荘、西地区は豊寿荘があるんですけど、東地区には永寿荘というのがあります。それと、ふれあい文化センターという人権関係の施設がございまして、それを統合する、それプラス、郷土資料館ですが、郷土資料館につきましては、そのスペースをとると、かなり全体ではスペースが小さくなりますので、別途検討するというところで、5つありますが、4つを統合していこうというようなところです。

#### 【社会教育委員】

これ1階と2階の中央エントランスの広いところだけは吹き抜けになってますね。吹き抜けって冷暖房で電気代が高くなると思いますがいかがですか。

#### 【政策監】

おっしゃる通りで、そこは私どもも懸念しておりまして、議会でも同じように説明させていただいて、ご意見をいただいているところです。弧を描くような感じの屋根を予定しておりまして、できるだけ空間を広くとることと、それから、電気とか冷暖房の効率が悪くならないような、工夫を建築家の方で考えてもらっているところです。もともとは診療所も解体する予定でしたので、平屋で考えておりました。ランニングコストも下がってきますし、そういったことで考えておりましたが、この診療所と今の旧保育所の間、2メートルから3メートルのすごい段差がありまして、それを埋めるのに相当経費がかかってくるというところで、建て方がいびつになるといいますか、管理がかえってコストがかかるんじゃない

かということで、ここは耐震化もできてるといことで残して、何か有効活用できないかと考えており、2階建てにしたということです。

**【社会教育委員】**

箱でもないわけですね。

**【政策監】**

箱ではないです。

そこは昨今いろいろな物価が上昇しておりまして、これからどうなるかわからない中で、極力維持管理コストがかからなくて、使い勝手のいいものということで考えております。

**【社会教育委員】**

ただ、2階建てで2階もフロアを作っといたら、子どもたちが皆集まる時に、1階と2階に分かれて利用できるし、それでなおかつ、病院は介護とか栄養指導とか、上の方でいろいろフロアがあったらできるし、展示する場所とか、そういう広場だったら、いいかなと思う。

もう1つは、選挙があった時は今まで、中央公民館で選挙対応とかやってましたが、ここで、もう選挙はやらないのですか。

**【政策監】**

どこで投票するかはこれから検討するのですが、先ほど申しましたように、ここが、300平米ぐらいフロアになりますので、そういったことに使えるスペースではあるんです。

そこをちゃんと戸締りをすることによって、投開票もできるスペースにはなるんじゃないかなとか思ったりしてるんですが、とりあえずはいろんなことに使えるように、このフロアもうまく活用できたらと思っています。

**【社会教育委員】**

診療所というのは、医療機関なので、きっと一般の人も入るとこなんで、ちゃんと区分をはっきりしておかないと、感染症になった時の対応がなかなか難しいと思うので、そういう区分をされていますか。

**【政策監】**

ここが診療所の入口と考えておりまして、ここは完全に分けて考えておりますので、ここに発熱外来とか、何かあった時のためにここに作って、発熱の方がここにすぐに入れるようにとか、そういったことはお医者さんとも話をしながら進めているところです。

駐車場は、ここにはないんですが、この辺に、作る予定をしております、この辺の動線も確保できるようにしていきたいなと思ってるところです。

#### 【社会教育委員】

私のイメージとしては、ものすごく唐突に聞かされたっていう感じなんです。去年の11月の会議でそんな話をほとんど受けてなかった。この1年間でここまでできあがったんだなあと、非常に唐突な感じなんです。

これについて、私自身どこがどうのこうのっていうだけの知識もありませんし、非常に唐突な感じがします。

だからもうちょっと、今までの進捗状況を教えてもらえたらよかったんじゃないですか。

#### 【政策監】

以前私が会議に出させていただいた時もお話をさせてもらってたと思うんですが、まず住民の皆さんにアンケートを取らせていただきまして、そのあとに、そこでワークショップのメンバーを募集して、手を挙げていただきました。それからワークショップを重ねてきて、そこには建築家も入っております、そういういろんな意見交換をしながら、ある程度の図を作ってきたというようなところです。そこについてはもう当初からワークショップを通じて、進めてきたところですので、この場においては一応最初に申し上げましたけど、大体の形的なものについては、屋根をどうのこうのということはなかなか難しいんですけども、あとは使い勝手がどうなのかというようなところのご意見を伺いたいなというふうに思います。

#### 【社会教育委員】

ワークショップ云々ということについては去年この11月の会議で、お願いしたのは、西地区の狭い意味での公共施設の問題だけじゃなくて、一貫校の問題、学校の後の施設の問題だとか、それから、西地区の公共施設でも、シートスは外しているわけです。それは全く無関係でいいのか、それから東地区の方でも、今どうなってるんですか。

役場の方の問題もいくつかあるように聞いてますけど、公共施設は大きく分けて3つの大きなテーマがあると思いますので、その辺どうなのかとお聞きしたときに、言われたのは3月末までワークショップがあるから、それまでは何も言えません、そうですかそれじゃやむを得ませんなということで、そのときはそれまでの話があったんですけども、もうちょっと6月ぐらいに経過報告でもしてもらえなかったのか、なんで3月末のワークショップが、~~一~~の報告が何で今になるんだと、半年以上経ってするののかということも私には理解できません。

だから前回マクロで見た上での、ここでの問題というふうなことになってこないと話が

なかなかかみ合わないと思うんですよ。だから全体像が全くみえてこない中で、建物がどうのこうの言っても、私自身は意見言えって言われても、意見も言いようがないし、決まったものを今更細かい設計もされてるんだから、あれをしろこれをしろと言ってもどうこうなるわけでもない。だからもうちょっとやっぱり大きな意味でどうなっているのか全体像を知らせてもらったうえでのこういう状況なんだという説明が一番欲しかったというだけです。

#### 【政策監】

図面ができ上がったのは、6、7、8月ぐらいにでき上がりましたので、この最終図面というのは、本当に先日でき上がったところでございます。今日は住民の方にご説明するの、2回目になります。ワークショップのメンバーにまず、このような図面で、こういう状況ですということをご説明させていただいて、今日また改めてこういう形でご説明をさせていただいてというような状況です。大変遅れてしまったっていうのは申し訳なかったのですが、その間に先ほど言いました、様々な問題があり、全体的にスケジュールが遅れてしまっているところで、そこは申し訳ないと思っております。何とか今急ピッチでいろいろ進めているところでございまして、今日こういう形でご報告をさせていただいているところです。いろいろご意見があろうかと思うのですが、ご理解いただけたらと思います。よろしく願いいたします。

#### 【文化ホール運営審議会委員】

大きなことはわからないけど、中公とかそれからここを使わせてもらって、単純に公民館がイコールじゃないけども、例えば、視聴覚室っていうところにしても、音は駄々洩れで聞こえますよね。テレビとかDVDを観るのに一個ぐらい防音のお部屋造れないのですか。

#### 【政策監】

ワークショップの中でもそういうことが出てきまして、例えば若い子たちが音楽活動するとしたところで、ここではできないし、和太鼓の練習もしていただいたりしてるんですけども結構そのままなので、やはり防音施設はどこかに造らないといけないだろうということで、それは計画が入っております。どの部屋にするかはこれから考えますが、そこはしっかりと対応できるようにしていきたいというふうに思っています。

#### 【文化ホール運営審議会委員】

そういうお稽古もあるけど、難聴の子どもとかの教室がありましたからね。やっぱりそういうのもどこかに入れて欲しい。

### 【政策監】

お伺いしておきます。

### 【社会教育委員】

この会議の存在意義、そのものがどうなってるんだと思う。いろんなことがあったじゃない、それは議会も一緒だと思うんだけど、結局ワークショップで聞きました。それが住民の声ですよ。だからそのまま進めますってやったら、議会もいらないと思うけど、この会議も一緒やと思うんですよ。だからそれなら、この設計に行く前の段階で意見を聞くのが本来のステップですよ。それも含めた上で全部設計しました。最後、こういうのでいきますならわかるけど、今、この段階にきて何かありませんかと言われても聞くだけ聞いてますって言うのでは駄目ではないですか。今更言っても仕方ないかもわからないけど、この会議の意義を持たすのであれば、ただ単に追認機関ではなくて、意見を聞くにはどのステップで意見を聞かないといけないか、普通の仕事流れとしてやっていくべきだと思うし、そうしないとこの会議自体に意味がないのではないかな。

### 【社会教育委員】

役場の中の横断的なプロジェクトチームを作る必要があるんじゃないですかというふうにお話したら、今日の報告の中では言いませんでしたけど、プロジェクトチームはそういうふうにしてあります。

そのチームでいろんな議論をしてますという話だったんですが、そのプロジェクトチームそのものは今生きてるのですか。

### 【政策監】

プロジェクトチームにつきましては、もう、今はありません。公共施設をどうしていくかっていうのを、まず職員の中の選ばれたメンバーで話をして、その次に公共施設再編の審議会のようなものですが、学識経験者であるとか住民の代表の方とか、そういった方に役場の方から諮問をしまして、その回答をいただいて、その回答のもとに、町として基本方針を作りました。それで今ここまで進めてきているという状況です。

東地区につきましては、非常にタイトなスケジュールでありましたので、議会でも今、委員がおっしゃったような指摘と全く同じような話をいただきました。

そこにつきましては、過疎債の問題もありまして、10年4月と定めて、ここに絶対作らないといけないということで、非常に凝縮した中で進めてきました。

西地区につきましては、まだ基本構想、どこでどうしていくのかというのは今現在検討しているところですので、もう少し緩やかなスピードの中で、いろんなご意見を伺いながら、お話できるのではないかなと思ってるところです。

### 【社会教育委員】

去年の11月に、別の委員から1年に1回しかやらない会議ならやめてしまってもいいのではという意見もありました。その背景とか彼の真意は別にあると思うんです。

やっぱりもうちょっと密度の濃い会議にしてもらえないかと。西地区についてはこれから話があるんですけど、その部分だけをいろんな議論してるのではなくて、何度も言いますが、全体像が全くわからない状態で、部分の議論をしたところで、本当にコップの中の嵐じゃないかと。だからそれをなくすためには、せめて年に3回4回はこの会議を開いて、何かを審議するんじゃなくて経過報告も含めて、もうちょっと意見交換ではなくて意思の疎通をやらないと。全くその情報が入ってこないという中でボンと出されてきて、さあどうですか、と言われても。いや、これ見てもわかりません、ということで終わっちゃうし、西地区については今のところどうなってるかさっぱり見当もつかない。

だから基本的につきつめていけば、ここで5000平米の建物をどこにボンと建てるかと。もっと極端な言い方をすれば、選択肢の一つでもあると思うんです。

1万平米だから5000平米ということになってる訳ですよ。全部の施設が1万平米だから。その1万平米の中の6000平米ぐらいがユーベルホールじゃないですか。

だから極端なこと言えばユーベルホールだけつぶしてしまったら、あと全然何もしなくて問題ない。ユーベルホールについては、もうこれは幾ら手をかけてもこれから悪くなる一方で、あそこの設備はもうこれ以上良くはなりません。問題だったのは経年劣化で、ということが問題なんですよ。あれから十年、経年劣化がもっと酷くなってるはずですよ。

### 【政策監】

まず今日は、この報告で参ったことと、皆さんのご意見をお伺いして、私の認識では、やはり今こまでは、議会とかいろんなところで手順をふまないといけないところなんですけども、ではこれをどう使っていくかっていうのは、一番皆さんのご意見をお伺いしなければならぬところかなというふうに思っているところです。

### 【社会教育委員】

前の議事録を読み返してみると、ワークショップの話が出てきて、ワークショップの人たちが自分たちの意見が通るからこの会議の人たちの意見は通らないみたいな話を聞いたってということがありました。そんなことはないんですよっておっしゃったけど、結局、蓋を開けてみれば、この場ではもう決定したものができて、ねえ、どうですかって話がありますが、皆さんおっしゃったように、いきなりここで、図面見せられても、知識がないからもちろん専門的なことはわからない。

細かいことに関しては、ワークショップでも出ましたからとか、ここの場での話は何なの

かなってというのはやっぱりすごく私も感じます。だから、ワークショップでの意見を聞きま  
す、例えば社会教育委員会の人たち文化ホールの方の意見も聞きますというのであれば、こ  
れを出す前に、そういう意見を聞く場を設けるべきじゃないのかっていう委員の意見です  
よね。

だから、本当にここの場を出されて、私たちは何を言えばいいのかっていうと、何か言っ  
たことが反映されるのかっていうことと、また 1 年あいて来年こうなりました。そういう  
感じですよ。多分それを 1 年前も言ったような気がするんですよ。進まないっていうか、  
何か変わらないなっていう感じなんじゃないですか。変わらないわけでしょ。

**【政策監】**

使い勝手をどうしていくかっていうところを話しておりますので、先ほど申しましたよ  
うに、非常に厳しいスケジュールの中でやってきまして、そこは、申し訳ないと思います。

**【社会教育委員】**

その使い勝手の件にしても、ワークショップで聞きますっていうことなんですよ、違う  
のですか。

**【政策監】**

ワークショップで聞くといいですか、いろんな意見をまとめてここに落とし込んだっ  
てというのが、今でき上がってるというようなものでなく、ワークショップで出した意見を、ある  
いは住民アンケートの中で出した意見を落とし込んでいったというようなイメージをしてい  
ただいたらいんじゃないかと思っています。

これをどう使っていくかっていうのは、この社会教育委員会の中でいろいろと議論をい  
ただくようなところが出てくるのかと思います。

**【社会教育委員】**

どう使うかに関しての意見が求められてるんですか。できたものに対して。

**【政策監】**

ここはそのままじゃ使い勝手が悪いのでとかそういう、外の部分は、動かさないところが  
あるんですけど、中をどういうふうにしたらいいとか、ここはこういうふうにした方がいい  
とか、この使い方ができるんじゃないかとかそういったご意見をいただきたい。

**【社会教育委員】**

やっぱりこの資料は前もって欲しいですし、今ここでパッと渡されても、深く考えること

できないんですよ。

それで、これを例えば今見せてもらって、よくよく考えて、どこか意見を言いたいなと思っても、次の会議は1年後である程度の枠がまた決まっていますということじゃないですか。だから、これについて意見が聞きたいのであれば、前もって資料が欲しいですよ。みんな考えてくる余裕が欲しいです。

#### 【社会教育委員】

この中身について少しでも意見っていうことであれば、実際に使う人の目線にたってどれだけ考えられているかっていうのを議論しないといけないと思うんです。まず公民館を普段使わせていただいている立場からすると、先ほど選挙の開票どうのということもありましたけれども、中央公民館の大会議室と同じ広さのスペースが2階上のスペースにありますか。

#### 【政策監】

そこは1つに区切ってはいないんですけども、合わせることで、同じ程度のものできるかなと考えています。

実際、中央公民館の大会議室についてはほぼ使われてない状況なんです。大会議室で使う最も多いのは行政関係が一番多くて、そこに200平米程度の部屋を1つぽんと設ける必要があるのかどうかっていうのは、これは私どもの役場の方で検討しまして、そこはもう必要ないだろうという判断です。

#### 【社会教育委員】

ダンスの教室とかかれてるところもあるじゃないですか。子どもたち集めてダンス教室されてるところ実際ありますよね。中央公民館で。

#### 【政策監】

ここの壁を取っ払うことで、こういう部屋にするのか、あるいはこういう部屋にするのかっていうのはちょっと検討していかなければならないかなと思っています。ダンスっていうのは大体人数から考えて、この中会議室があれば十分かと思いますので、そこに、今おっしゃったような、ダンスをする部屋は、カーペットだと汗が落ちたりして不衛生になりますので、ちゃんと掃除できるよう検討はしているところです。

#### 【社会教育委員】

上で、多少ダンスして飛び跳ねたりしても下の診療所に影響がない基礎を組んだ防護設備、音を立てても大丈夫な施設にすることが可能ということですね。

あと、永寿荘をお使いになられる高齢者の方からすると、1階の共用スペースを使って和室も使ってって先ほどのご説明でしたけれども。それで本当に高齢者の方がくつろげるのかどうかということですね。そこに他世代の人が、本の蔵書のスペースがあったりとかっていう、いろんな人が出入りするスペースとして共用することに問題はないのか、その辺のいくつもの施設を複合化するのであればそれぞれの使い方もできる形でおかないと、常に入り混じった状態で使うのが前提になっていると、結果的にここが今は使っているからこっちは使えないとかそういうことが絶対に起きてくると思うんですよね。見た目はすごく、パッと入って吹き抜け。天井が高くて空間が広くて、すごく良いスペースで感じられるかもしれないけれども、実際使うとなれば、どうなのかとうところがすごく感じる場所です。冷暖房のことももちろんですけども、西公民館と中央公民館は確かにその使い方、使われ方も違ってきているのかもしれないと思いますが、逆に、そういう、設備面のところをきっちり整えれば、こちらから中央の方に出向いて行って使いたいという人ももちろん出てくるだろうし、今まで中央公民館の会議室とかは、いろんなワークショップとかいろんなことで使いにくかったけれども、それが今度この施設になって使いやすくなったって思ってもらえるような施設にしなければ、お金をかける意味がないのではないかという気がします。

**【文化ホール運営審議会委員】**

それは運用の問題で、実際に使ってみて、柔軟性があれば改善していけるんじゃないですか。

**【社会教育委員】**

ただ、間仕切りとかをより使いやすい、先ほど壁をとっぱらって、可動式の壁にしてとかっていうことでしたけど、あの形でしたら、一体として使いにくい形になってるじゃないですか。

**【文化ホール運営審議会委員】**

現時点でそういう危惧があれば、改善できる余地があればお願いするってことです。

**【社会教育委員】**

そうですね、もっと使いやすい図面には、なるんじゃないかなという気がします。

**【文化ホール運営審議会委員】**

ほとんど使用されてないとおっしゃっていたんですけども、合唱の練習で使われたりし

てますし、西でもちょっとしたミニコンサートなりイベントなりができるような、グランドピアノもありますよね。そういうのもきちっと置いて、ちょっとしたコンサートができるようなのが、どこなのかなあと考えてたところです。防音もして。

**【政策監】**

防音施設をどこにするかっていうのは、まだこれからのことなので、今のご意見も踏まえて、考えさせていただこうと思います。

ただこの 300 平米っていうのが非常に大きな空間になるので、これを全部貸し切ってもらわないといけないんですけど、ここを全部とっばらうと、いろんなことができるんじゃないかと思ってるところです。

**【社会教育委員】**

取っ払わないとダメなんですね。

**【政策監】**

取っ払うというか移動させるということですね。書架や机を移動させて、使うということです。

**【社会教育委員】**

他の人が利用しているところをですか。

**【政策監】**

それは全部貸し切ってもらわないといけないんですが、そういったこともできるんじゃないか。ここを例えば舞台というか演奏する場所にして、ここは、お客さんが座る場所で、ここは 300 平米もありますから、いろいろ椅子を置いて配置したら、充分そういったことができるんじゃないかなと思ってます。

**【文化ホール運営審議会委員】**

それでもいいと思うんですけども、やっぱりグランドピアノを置いてもらって、ちょっとしたコンサートやそこでいつも練習をしてるコーラスグループとかダンスのチームとかが、そこで発表できるような。

**【政策監】**

それはまたご意見をお伺いして検討させていただきます。

**【文化ホール運営審議会委員】**

スペースの問題でいろんな想定があって、ただ可動式にして、いろんなスペースを作るということは前提にあるんですか。

**【政策監】**

そうですね。大体大会議室は 200 平米ぐらいあるんですけども、そこを 1 つとってしまうと、1500 平米っていうのは大体決めてましたから、どうしても削っていかねければならないので、併用してどういうふうな使い方ができるかっていうのは、考えた上での図になっています。

**【文化ホール運営審議会委員】**

2 階建てだったらエレベーターは無理なんですか。

**【政策監】**

ここにエレベーターがあります。玄関入ってこの場所を使うかどうかっていうのもあるんですけども、ここから入ってきて、ここへ乗って、誰にも会わずにここで相談してくるとか、階段上がってとか、プライバシーにも配慮をしたつもりではおります。

**【文化ホール運営審議会委員】**

このスペースの使い方としては、先ほどずっと災害時の問題も出てましたけども、災害時の避難場所の設定もすでに入ってるわけですね。

さっきの和室のところの話ですよ。

**【政策監】**

弾力避難所という取り扱いでして、大きな地震とかがあったときは、学校の体育館とか避難所としてありますので、そっちへ行っていただくことになるんですけども、台風とか、大雨のときには、やっぱり十人弱ぐらいの方が今も中央公民館に避難してこられるんです。

そういった方が使いやすいように、こういうスペースを設けて、女性も男性もいらっしやいますので、入口を 2 つ設けて、ここを使っただけのイメージにはしております。

**【社会教育委員】**

男性、女性で分けるんですか。家族単位じゃないんですか。

**【政策監】**

何か大きな大災害があったときは、体育館でそういうふうやっていくんですけど、とり

あえず今の実態としては、10人弱のレッドゾーンの方が来られますので。

**【社会教育委員】**

そういう時は家ごとじゃないんですか。逆に大規模の場合こそあれやけど、そういう小規模の時って、土砂災害警戒情報とかですよね。家単位で来るんじゃないんですか。

**【政策監】**

今、実態としては、山際に1人で住んでおられる方で、ご高齢の方が10人弱誘い合って男性女性が来られます。どうしてもそういうケースが出てきた場合は、当然優先的にここを使うことになりますので、部屋がたくさんありますので、何か考えられるかなと思っています。

**【社会教育委員】**

そもそも利用されるのはどういうストーリーを想定してやってるんですか。

**【政策監】**

中央公民館、それから今言った施設があるんですけど、どこの施設とも、大体2割ぐらいなんです。先ほど委員からご心配いただいたんですが、全部その施設を合わせても、例えば月曜日の午前中に、どうしてもこれは重なってしまうところは、午後に変えてとか火曜日に変えてというのはお願いしないといけないかもわからないですが、そういう団体が全部使ったとしても、この広さがあれば大体50%いくかいかないかというような想定をしています。

そこは地域を活性化するために、いろんな人に使ってもらうんだと50%からどう積み上げていって、地域を活性化していくかというのを考えていかなければならないところですが、今のところ、全部拾ったところでは、曜日は重なるところは若干ありますけども、もう全く利用できないというような状況にはならないかなと思っています。

**【社会教育委員】**

高齢者のウエートが大きいですね。

**【政策監】**

はい。数人が多いですね、高齢者の方で。何か囲碁とか将棋をされたり、どこかの老人会で数十人集まられることがあるんですけど、それは2階の中会議室でエレベーターもありますし十分対応できるかなと思っていますし、20人ぐらいまでであれば下の和室でも対応できるかなと。食事会はそのシェアキッチンを使えば横に会議室もありますので、そういっ

たことで、作りながら食事をしていただければと思っております。

**【社会教育委員】**

図書室の機能はそこで賄うのですか。

**【政策監】**

そこはこれからですね、いろいろとご意見をいただいて、図書室自体をどうしていくかっ  
ていうことを含めて、そこはご意見いただけないかなと思っております。

**【社会教育委員】**

機能としてはあるじゃないですか、中央公民館に。ただそれをどこに持っていくのか、そ  
れがその階段のところなのですか。

**【政策監】**

ここに書架を置いたり、何かいろいろあるんですけども、図書室に1つとってしまうと、  
ここが書架ばかりになって全然自由な空間がなくなってしまうので、そこをどうするか  
っていうところを今、これから皆さんのご意見を、こういった場でお聞きしていかないとい  
けないかなと思っております。

**【社会教育委員】**

東の図書室の利用数はどうですか。

**【事務局】**

冊数が、2万冊ぐらい毎年出てますので、ある程度利用はしていただいているかと思えます。

**【社会教育委員】**

自習室はあるんですか。こういう話が出るたびに毎回言ってるんです。子どもたちが勉強  
する、そういう広いところじゃなく、机があって、仕切りがあってみたいところは。

**【政策監】**

椅子があってここにテーブルがあって勉強できるようなところですか。

**【社会教育委員】**

要するに1人になれる、結局その大きいテーブルだと何人か集まって遊んでしまうので  
すよ。

**【政策監】**

ここにありますが、多分それで使えるかなと思います。これは建築家のコンセプトなんですけど、ここに1人で勉強したい子は、何か持って来てここですることができます。

**【社会教育委員】**

個になるスペースのところで、コンセントがあって、Wi-Fi とかも入れてもらえるのですか。

**【政策監】**

欲しいんですけど、予算がついてくるかどうか。

**【社会教育委員】**

Wi-Fi は絶対いりますよ、それは入れてください。Wi-Fi とコンセント、充電できる机がある、こういう仕切りがある自習スペースをいっぱい作ってほしい。

**【政策監】**

ご意見としていただきます。

**【社会教育委員】**

みんな川西とか池田とかまで降りて行ってやって、かわいそうなので。

**【事務局】**

イメージはこういう長い机があって、ここではこういうふうに勉強ができて、上手に使えるんじゃないかなと思っています。

**【社会教育委員】**

コンセントもつけてください。

**【政策監】**

飲食もちょっと自由な雰囲気になるのかなと思っています。それはしっかり実施設計の中で、入れていくように言います。まさにコンセントをどこへ付けていくかっていうのもこれから設計の中にはいっていくことなので。

**【社会教育委員】**

もともとふれあい文化センターは、相当な金かけて防音にしてカラオケ出来るようにしたじゃないですか。こっちにはもってこないのですか。

**【政策監】**

先ほど言ったように永寿荘でもそういったことをされてるので、そういった部分は1つ作らないといけないかと思っています。

**【文化ホール運営審議会委員】**

国保診療所の部分なんですけども、あそこは今と変わらないのですか。

**【政策監】**

変わらないです。

**【文化ホール運営審議会委員】**

永寿荘の活動が分からないのですが、この絵でいけるかどうか。あと中央公民館の料理教室のようなものはありますか。

**【政策監】**

永寿荘につきましては、利用時間が平日の朝が多いので、その時間帯は利用者が少ないので使っていただけと思っています。部屋を使えば有料になりますが、階段やベンチであれば将棋を指すぐらいであれば、向かい合っただけではないかと考えています。

シェアキッチンですが、調理室となるとハードルが高くなり、10%いかない利用率です。メインの場所に持ってきて、いろんな方がお茶したりお料理を作ってここで食べたりできるようなイメージで、料理教室とかできたらいいなと思っています。

分かりにくいんですが、この屋根がぐっと出てくるので、屋根の下でお茶が出来るスペースもできたらなあと、そんなコンセプトで使いやすいものになればいいなと思っています。

また、いただいたご意見を反映させながら、実施設計にのぞんでいきたいと思っています。

**【文化ホール運営審議会委員】**

さっきもお話ありましたが、子どもができるだけ行きやすいっていうか、楽しめるっていうか、そうすると高齢者の方も喜ばれるんで、交流が非常に健康に良いので、そういうことをもうちょっと考えといてもらっていいんじゃないかなと思います。勉強のこともありますしね。

**【政策監】**

こういったスペースをうまく使っていただいて、これからですから。ここはどう使っていかかっていうのはこれからなので、ご意見いただきながら、また、進めていけたらなと思っています。

**【社会教育委員】**

今言っておられた所の階段の幅って結構ありますか、安全上の問題で。

**【政策監】**

あぐらかいて座っておられるので、それぐらいのイメージをしていけるとと思います。

**【社会教育委員】**

ご高齢の方が転落という可能性もあるし、一番気にしないといけないのは、子どもたちがそこで「バーッ」と走ったりするので。

**【政策監】**

子どもたちは、学校に行ってるので、夏休みとかは別ですが、あまり重ならないと思います。あとそこは、ルール作りをどうしていくかっていうところもあろうかと思います。

**【社会教育委員】**

学校が向こうに移るからわからないけど、今だったら中央公民館で、子どもが学校終わってから駐車場のところで遊んでるから、中に入って、絶好の遊び場になるのでは。

**【政策監】**

細かい話で申し訳ないのですが、窓があって、こちらからこう見通せるんですよ。車は多分こう周る予定にしていまして、いちいち呼びにこなくてもお父さんが来た、お母さんが来たと分かるような雰囲気になったら良いかなと、子どもたちのいろんな状況を踏まえて、十分そういった配置にさせていただいてるつもりです。

ワークショップでいただいたご意見も同じようなご意見でした。そういうのを反映し、今日いただいたことを加えて、また反映させていただけたらなと思っています。

**【社会教育委員】**

駐車場の台数は充分あるんですか？

**【政策監】**

今の段階では40台ぐらいあって、中央公民館が今20何台だったかな。それよりは多く、

令和 11 年には、ここが大きく空いてますし、役場も潰しますので、駐車場は、たっぷりとできるかなと。将来的にも、もし道の駅にするのであれば、100 数十台の駐車場が必要になってきますので、こういうのを入れてそれぐらいのものにできたらなというようなイメージをしています。当初はちょっと少ないかもしれませんが。

#### 【社会教育委員】

さっき中学校移転の話がありましたけど、いろいろ話が変わったんでわからなくなってしまったんですけど、もともとどういう話だったんですか。

#### 【事務局】

もともと東西に義務教育学校を 1 つ造るということで、西地区の方は今の吉川中学校のところに、3 つの小学校と 1 つの中学校をまとめて 1 つにしてここに今整備中です。

東の方は、もともと東能勢中学校の校舎、この三角の屋根を持った校舎の方に、小学校と中学校を 1 つにしようということで進めていたところなんですけれども、現在の役場庁舎が耐震化できていないということから、庁舎の整備も考えなければならない状況にあります。

役場の整備を考えるにあたって、役場を全く新築するというのは非常に財政的な負担がかかるので、全体的なまちづくりを考え、役場の方は、中学校の校舎を利用して、役場の方にできないか、という方針を議会からの提言も踏まえ決定しました。

子どもたちがあっち行ったりこっち行ったりというのは、申し訳ないところなんですけれども、今の中学校に一旦、小学校も含めて来年 4 月からは、今のこの中学校の校舎で学校を開校する。

こうして、子どもたちが引っ越した後に、小学校の今の校舎の改修工事をして、令和 11 年 4 月から義務教育学校を小学校の校舎に移す。中学校のこの三角の屋根の校舎はどうするかというと将来的には役場の庁舎に改修をするという計画で今進めております。

#### 【社会教育委員】

フロアの図書スペースの安全、子どもたちが走るというお話もありましたが、子ども図書館の例などを見ると、いろんな段差を付けたところに、蔵書を並べることで、いろんな空間ができて、その子その子で好きな場所を見つけて、そこで本を広げて読むっていうのがものすごく居心地のいい場所として今は定着しつつある事例もありますので、是非とも蔵書を充実させていただいて、そういうスペースになっていけばいいのかなという気がします。そうすると走り回る子もいないのかなと。

#### 【文化ホール運営審議会委員】

豊中で老人の方と一緒にいるシステムをしましたね何年前。つまり、使う人も多いけど、その子どもたちと接する中で子どもが併用していくっていうのは、豊中でいくつか例が出てくると思うんです。なので、そういうつもりで、おじいちゃんおばあちゃんがそこにいてバレーとすることは無いと思います。

**【社会教育委員】**

静かに本を読んでいる大人がいるところに、子どもたちが走って来たとしても、その状況を見たら子どもは絶対「あっ」ってなって、静かになるものなので。

**【文化ホール運営審議会委員】**

いい事例がありますから、あちこちいっぱいできてるので、ぜひその取り入れてですね。すごいなっていうのを造っていただきたい。

**【政策監】**

そういう運営ができるように、しっかりそこは。

**【社会教育委員】**

ぜひとも気軽に使える利用料の設定をお願いいたします。

**【社会教育委員】**

西地区のことが全くでなかったけど、西地区の件は、過疎債の適用のどこまでに間に合うんですか。このスピード感で。

**【政策監】**

認定こども園の西地区の場所が、今の総合駐車場と東ときわ台 1 丁目公園の辺りになってますので、そこで考えていくと、今あるものをさわるよりは、ふれあい広場に持っていくっていうのが一番自然な流れかなと思っているのですが、まだ調整が必要ですので、今日は、お話できるものもないという状況で申し訳ありません。

**【社会教育委員】**

具体よりも過疎債の絡みがあるから、期限が決まっているじゃないですか。今のこれぐらいのスケジュールで大丈夫ですか。

**【政策監】**

ここに載せてませんが、令和 9 年ぐらいから実施設計に入るようにして行って、10

年 11 年ぐらいから工事を始めて 13 年の 3 月っていうのは今の目標です。

#### 【社会教育委員】

1 個ずつ切り離して考えるのではなくて、繋げて、特に駐車場問題、すごく深刻化してると思いますので、昨日も音楽祭がユーベルホールであって、駐車場がいっぱいで、止められない車が右往左往してる状況でした。オアシスに止められてる方もいらっしゃったし、目の前で、支所と消防署が一方通行の道路を逆走して行って、支所の国道側の駐車場に止められる車もいて、めちゃくちゃな状況でした。

でもそんなことされる方はまれだと思いますが、やはり駐車場がないと、なかなかの施設もこども園を今の総合駐車場に持ってくるお話のところでも、駐車場問題が一番最初に出たというふうには聞いておりますが、お勤めいただく先生方の駐車場の確保も東ときわ台小学校っていう話が最初に出たっていうのを聞いたときには、正直唖然としました。

駐車場をまず確保する予算をしっかりと立てて、今のその使えなくなって放置されている調整池の上に立ってる駐車場、あの辺も調整池を地下に埋め込むことで、お金はかかるかもしれないけれども上を広い駐車場にすることができる。ユーベルホールの前の調整池にしても同じように駐車場として活用する手立てはあると思うんですよね。その辺ができないのか。素人なので過疎債でどこまで使えるか分からないんですが、土地の有効活用として、そういうふうにしていく市町村、いっぱいあると思いますので、まず駐車場も一緒に考えていただけたらと思います。

#### 【政策監】

おっしゃる通りでして、しっかりそこは考えていかなければならないなと思います。

#### 【事務局】

認定こども園の話が出ましたので、今現在、西地区にひかり幼稚園と吉川保育所があるんですけれども、それを今、民営化の 1 つの認定こども園として整備しようというふうに町は考えています。1 つになったときに、住民さんの利便性を考える。例えば今、私ども保幼小中一貫教育という形で、要は幼稚園保育所、認定こども園と小中学生がやっぱり一緒に活動できる場っていうのが増えたほうが、子どもたちが例えば幼稚園保育所から小学校に行くときに、普段から接してるとすごく行きやすくなるのではないかと、それからあとは、西地区のここにするので、今度中学校の中に、留守家庭児童育成室もできるので、要は兄弟さんがいらっしゃって保育所に預けるっていうお子さんと留守家庭児童育成室にお子さんを預けてる保護者の方がいらっしゃったときに、そこが隣接している方が非常に行きやすいんじゃないかということも考えて、先ほど政策監が申し上げたように、現在の総合駐車場と東ときわ台 1 丁目公園、それと先ほど課題になりましたあそこの一方通行の道

路、それを一体化して、認定こども園を整備するという計画で現在、民間の法人を募集しています。

今度総合駐車場を認定こども園にする際には、もう工事に入ってしまうのでどうするかというと、今その駐車場を確保するために、利用可能な土地っていうのがふれあい広場しかないということになってしまいます。

先ほどの調整池、いわゆる総合駐車場で今、閉めているところなんですけど、そこについては、要は土で埋めてしまっ、駐車場にしたらいいのではないかとということで当初進めていたところなんですけれども、今現在、異常気象なんかで、雨がすごく降るときにはもうめちゃくちゃゲリラ豪雨みたいになってしまうというところで、そういう浸水想定基準を作る際に、昔は100年に1度の大雨を基準にして造るところが今は、その基準を1000年に1回降る程度の雨を想定して計画を造りなさいというところに、変更になっているんです。

昔の駐車場は、もともとは100年に1度の計画には耐えられるように造っております。それを埋めても、100年に1度の雨には耐えられるという想定はしていますが、それが1000年に1度の雨を想定すると、そこを埋めてしまうと、豊能町に被害はないんですけど、下の川西市で水が溢れてしまうという状況になります。

これから先、多分温暖化が解消されればいいんですけども、もっともっとその気象状況がかなり悪化する中で、今この段階で埋めてしまうというのは非常に町としても難しいところなんです。

埋める以外に、例えば今の駐車場も一度同じような形でやりかえるとか、補強するとか、或いは今いろんな工法があって、コンクリートの水槽みたいなものをポンと造ってやりするっていうところもあるんですけど、それも試算をしてもらったら、何億もかかる。

今のこの町の財政状況の中で、何億もかけて駐車場を整備するというのは非常に財政的な負担があるので、あとは西地区の公共再編の中で例えば、新しい施設ができたなら今度どこかを解体して駐車場にするというところにはなるんですけど、少なくとも認定こども園を建てるこの状況、今年度に一応予定では法人を決めて、来年度1年間かけてそれをどういう工事をするかを検討する。令和9年度、再来年の半ばぐらいから大体工事を始めるという話をしているんですけど、工事が始まると駐車場が全く0になってしまう。

どうするかというと、今利用者の方々がいっぱいいらっしゃるのをご承知で、ふれあい広場をまずは暫定的に駐車場にさせていただくしかないのかなと今検討をしているところです。

それが例えば半分だけ、ふれあい広場を駐車場にしたらいいのか、全部をしないといけいいのか、全部なら、テニスコートをどこへ持っていくのか、そういう検討をしなければいけないんですけども、少なくとも来年1年間そういう形で検討させていただいて、令和9年度、再来年からは、ふれあい広場の代替施設をどうするかも考えた上で、そこを駐車場にす

るという整理をしていかなければならないのかなと思っているところです。

それにつきましてはまた、先ほどからの情報提供の話じゃないんですけれども、また改めて方向性が決まったらご相談をさせていただけたらと思っております。

#### 【社会教育委員】

認定こども園という話は、前回の会議まで出てました。つまり去年の11月以前の会議で認定こども園の、建設場所がどこにするとかとかいう話が出てましたか。

#### 【事務局】

前回には公共施設の再編っていう形で、ここで話をしていたので、多分その時には申し上げてないと思います。

#### 【社会教育委員】

今おっしゃったふれあい広場、最初にこの公共施設のこの話の最初の前提がふれあい広場とシートスは別やというところからスタートしてるのが、いつの間にか、降ってわいたような認定こども園が出てくる。ふれあい広場を駐車場に使う。東ときわ台小学校の駐車場は今の中学校の先生の駐車場になってますけど、これだって非常に荒唐無稽な話ですよ。

そういう意味ではね、ここで話を聞くと、初めて聞くような話が多いですよ。

ただ、そういったことも含めてもっといろいろと情報流してください。お願いしたいのはそこなんです。

全くそういった情報がなかったことに1年間経過報告もなしで、今日も降ってわいたように認定こども園がどうだ、いや駐車場がどうだ、いやあの総合駐車場は1000年に1度って、そういう話も聞きましたけども、それをこういった会議で聞くのは初めてなんです。

そうなってくると当然中学校の先生が今、東ときわ台の小学校の運動場が駐車場になってますけど、あれも含めて全部考えなきゃいけない問題じゃないですか。何回も言いますが、本当に情報が少ないんです。ここで聞く話だってこの図面だってそうですよ。今日は初めてなんです。今日は半分以上がこの図面の話でしょ。それやったら最初からこの会議はこれですよという議題を言っといてもらったほうがありがたかった。

前回の会議の繋がりも全然なくなってしまう。だから、それで反省してもらわなくて結構ですから、要はね、お願いしたいのはそういう情報をもっと流してください。

その情報を流すのは別に、この会議で皆、経過報告してもらったっていいじゃないですか。

#### 【政策監】

東地区については先ほど申し上げたように、時間がない中で、進めてきたので申し訳なかったと思います。西地区については、今順番に基本構想、基本計画、基本設計で実施設計

と4段階を踏んでいく予定ですので、もう少し緩やかにいろいろその都度、情報提供さしていただきながら進めるんじゃないかなというふうに思っております。

あくまで最終決定は議会ということですので、議会の承認をもらって予算付けていくということになりますので、どこでどう、どのタイミングでどういうふうにお話させていただくというのは調整させていただきながら進めさせていただきたいと思いますので、理解いただけたらと思います。

よろしく願いいたします。

#### 【社会教育委員】

言いたいのは、とよのとか、議会だよりからしか情報を得るだけしかないような、この会議では意味がないんですよと言いたい。

#### 【政策監】

そこは言ったように、何回も段階を踏んでいますので、段階をおって、1つ基本構想というのできた段階で、お示しできるようなものがあるかなと思いますし、今度は西地区についてもう少しゆっくりと情報提供させていただきながら進められたらと思ってるんですが、そこは生涯学習課と教育委員会と話しながら、相談しながら進めたいと思います。

#### 【社会教育委員】

こども園の話が出たから文句を言ってるんじゃないくて、唐突な感じなのでもっと早くに言ってもらえれば良かった。

そうするとそこから派生する問題点がまだ数限りなくあるわけですね。その問題だけを取り上げる。単にこども園をどこに作るかじゃない。それをすることによって、これはどこに例えば今さっきから言ってる話や駐車場、この東ときわ台に中学の先生の駐車場も持っていくことになってますけども、あれは子どもが新光風台のトンネルの方から歩いてくる子もいるからと言われたらそれまでだけど、仕事でくたくたになった先生に坂道をあがらせるのは人道上どうかと思いますよ。

#### 【社会教育委員会】

とにかく全体像ということについては、今のように具体例を申し上げないとご理解いただけないと思ったんで。

#### 【政策監】

いやいやそんなことありません。タイミングを見て、しっかりと何回も言いますが4段階踏んでいますので、その都度、教育委員会とで相談しながら、情報提供させていただきた

いと思います。

**【社会教育委員会】**

ただ、我々からしたら、住民の声を聞く場面があるのに、この我々から聞く場面がないってこと自体がどうなのか、こっちが上とか下とかはないですよ。ないけど、この会議体の意義があるのであれば、本来そこは丁寧にすべきじゃないのっていうことだけです。

それはたとえば、それ1ヶ月かけてやる会議じゃないですか、ちょっと集まってもらって、情報共有するとかっていうことをやろうと思ったらできると思うんで、それはその会議体として残すのであれば、それぐらいのことは、せんとあかんかなという気がいたします。

**【文化ホール運営審議会委員】**

ここに集まってるメンバーっていうのは、それぞれの分野で、それぞれの活動の中で、公共施設を、使ってる者なんですよね。施設を、造る使うにあたって、こうすればもっと使いやすくなるんじゃないかとか、例えばこの東地区のこれにしても、それこそもっと早く図面くれへんかったんかと意見はあるわけなんですよ。そしたらもっと町民の皆さんが使いやすい、1人でも多くの方が、たくさん使ってもらって利用して、ここ、すごくいいなっていうものを造りたいから、この図についてはもうどうこうすることもできないかもしれないんですけども、それぞれの中身について、いろんな分野の方がおられるので、そういう意見、例えば照明一つにしても、こうなったらいいなというのもありますので、聞いていただきたい。特に西の時にはもっと早く図面などを、もっと早くいただいて、それでいいものに。

**【文化ホール運営審議会委員】**

現実的にはこういうプランを今進めていますから、理解してくださいってことなんですよう。

**【政策監】**

今後、これをどういうふうに使っていくかっていうのをまたいろいろご意見いただけたらと思います。

**【文化ホール運営審議会委員】**

それまでの前段としてはいろんな会議の中で、提案があってその提案をすべて、飲み込んだ上での行政プランが進んでるわけですから、現状でいうとそういうふうなものについての理解を求めるわけですよ。

**【政策監】**

はい。そうですね。

**【文化ホール運営審議会委員】**

さっきおっしゃったように、できた段階での運用と別の問題で提案した。ただ、今あえてここでいろんな設計変更できるわけでもないし、その辺のこの会議の位置付けみたいな、一致した認識があるのかどうかとか、また戻りますよね。

前回もそういう話になりましたけど。

**【社会教育委員会】**

追認やったらいらんと思うんですよ。会議を開く、委員会っていうのを持つのだったら、位置付け。今やったらどう見ても、追認としか思えない、決まったこと、もうこれですからって言う場ですって言われたらそれはそれでいいけど、そう言われたら逆にほとんどやる意味があるのかなと皆そう思うんです。

**【政策監】**

アンケートをとって住民の方がどういうことを望まれておられるか。その中でワークショップを開いて、どういう意見があるのか。次に議会へ最後承認をもらって、次のステップへ進んでいくということになりますので、そういう流れであるということは、ご理解をいただけたらと思います。

**【社会教育委員】**

西ですけど、学校開放で使われてる団体があると思うんですけど、これからもう廃校になっていく中で、そのグラウンドとか体育館をこの4月以降使えるのかどうか、皆さん結構心配されることもあります。

その辺って何か方針、方向性決まっていますか。

**【事務局】**

今後、学校跡地をどうするかということについては、これから町内全体で考えていくということになります。

ただ、来年4月から、例えば西の方は4校、今現在あるうちの今吉中の校舎は使えてないんですけども、他3校から3校全部使えなくし、とよの西学園だけにするっていうわけにもいけないですし、東の方も同様なんですけど、建築基準法上の問題があって、学校でなくなると、学校の体育館でなくなって、不特定多数の人が集まると、そういう用途に使うにはまた違う工事をやって、それ用の例えばシートみたいな体育館にしないといけないというところがあってなかなか使いづらいと。

まずは暫定的にというところなんですけど、来年4月以降は、とよの西学園の体育館と運動場、それと光風台小学校の体育館と運動場、こちらの方を学校開放という形で使えるようにしていきたいと考えています。

東については、東能勢小学校の運動場と、東能勢中学校の体育館を利用できるようにしていきたいと考えております。

後で皆さんにまた情報提供と、もしご意見がいただけたらと思うんですけども。別の話で今、学校の部活動、これが要は、子どもたちの数がだんだん少なくなって東地区なんかは特にそうなんですけれども、チームとして学校単位のチームで、部活動を維持していくことが非常に困難になっている。

西地区も、今は吉川中学校の方はたくさんの児童生徒がいらっしゃるんで、ある程度チームスポーツが何個かできるんですけども、将来的にこれからももちろん私どもが生徒数を増やしていかなあかんのですけれども、それがなかなかできるかどうか不明であると。

もう一つは、新聞等でご覧いただいたかもしれませんが、教職員の働き方改革ということで、今、先生になりたいと志望する方が非常に少なくなってきている。

その中で要は先生の時間外労働、先生って、時間外勤務を本来何時間やったからいくらもらえるではなくて、1回定例で給料の4%時間外である、言い方悪いですけど働き放題みたいになっていて、その中で部活動で例えば土日に出勤して生徒さんたちを引率したりとかということをしているんで、その辺の負担を軽減するために、国の方で、部活動については、学校の部活動という活動ではなく地域に移行していきなさいという方針が国の方から出されています。

豊能町としてもそれをどうしていくのかというのを今後考えなければいけない状況になります。その中で少しでも負担軽減ができるような方向性で今考えておまして、学校の部活動の方でも、体育館とか運動場を使う、そういう頻度が若干少なくなるのではないかと、う相談を今しているところです。

その中で、とよの西学園と光風台小学校で、東の方は東能勢小学校と中学校の運動場の体育館で、今後、学校開放、これは暫定的にということで、今後学校の跡地利用を進めるにあたっては、例えば民間で、そういう学校開放的な社会貢献みたいな形で、学校施設を改修して、そういうふうな利用もしていけたらいいなという話はしているところなんですけども、少なくとも来年度以降の暫定的な措置として、今申し上げたように、西地区には2校で東地区は1校で運用していこうと考えています。

それとともに部活動については今後、地域移行をどうしていくかっていうのが課題ですので、今、教育委員会で思っているのは、先ほどの学校開放団体であるとか、公民館、文化部の活動なんかは、この公民館で活動していらっしゃる団体さんがたくさんいらっしゃるんで、その方々に何らかの形でご協力をいただけないかっていうことを考えているところです。

その辺りについても、アンケートなんかができたらいいかなと思ったりはしているんですけども、また何かご協力お願いできたらと思っています。

2つのことを一遍に言ってしまったんでややこしいんですけども、そういう形で、学校開放については、次年度、暫定的という形ではありますが、そういう形で考えているところです。

**【社会教育委員】**

光風台小学校の体育館を使えるのは、整備するのですか。

**【事務局】**

整備せずに、ひかり幼稚園の体育館を学校開放という形で開放するというふうに考えています。

ただ、これも認定こども園が令和11年度なんで3年間で、その3年間の間に、学校改修してでも、そういうふうにやっていくとかその辺については、今さっき暫定的と申し上げたのは、今後どうしていくかっていうことについては考えていかないといけないと思っています。

**【社会教育委員】**

団体の調整を、もう明日明後日やる会議ですのですか。

**【事務局】**

明日の会議では、12月から3月までをまず決めていただいて、4月以降は、明日の説明を聞いて、ある程度調整をいただけるというか、この日が駄目なら、この学校もこっちに移れるかなとかいうようなことを1回検討いただいて、持ち帰っていただいて、2月に再度、4月以降の割当会議を持ちたいなと考えています。

**【社会教育委員】**

それはできるだけ早くやってあげた方が良いでしょう。皆4月からね、活動があることやから、そこで問題とかもあるから。

**【事務局】**

そのご案内を明日明後日の会議で、皆さんにさせていただきたいなというふうに思っています。

**【社会教育委員】**

新しい学校の体育館は、使えるようになりますか。

#### 【事務局】

日曜日は部活動を基本的にやってないとかっていうのがあって、日曜日は使えるかなというふうに思っています。土曜日もこれからどこまで縮小できるかっていうのはまだまだ学校と、今後の部活動どうしていくかっていうのはお話をしなければいけないんですが、先ほど申しあげましたように教職員の負担を少しでもっていう方向性から考えると、土曜日なんかも多少使える日程も出てきたりするのかなというふうには思っているところなんです。基本的にやはり学校の方が優先という形で考えるのと、今度は来年度からいきなり部活動がなくなるかっていうと、それはちょっと難しいかなと思います。大体3年をめどに考えておりますので、その間は緩やかに移行しないと来年4月からいきなりなくなるっていうわけにはいかないと思っているところです。

#### 【社会教育委員】

学校と地域ということで考えたときに、これからはますます、地域と学校、地域の中の学校ということでは、関わりを持つことが非常にある。なぜかといいますと、部活一つとっても、これからは学校の先生がやるんじゃないし、地域とかいろんな方々が学校にみえてやるわけですね。

そしたら、管理運営の仕方も、従来通りでは駄目なんです。今まで学校の先生が鍵閉めて帰ったらいいわけですけども、これからは地域の人はいっぱい学校の中に入ってきますから、管理の仕方から活用の仕方からいろんなこと考えないといけないかと思っておりますので、そこはよろしくお願いします。

#### 【事務局】

わかりました。非常に重い課題で、今思ってるのはそういう団体の方で学校開放なんかは多分、中学生の方は部活動をやろうということで、小学生の方を主にみたいな感じでやる団体が多いのかなと思うので、例えばそこに中学生も一緒に参加して、そういった少人数の課題であるとかも確保できるし、あとは移動手段の課題っていうのもあるんですけど、例えば東と西の学校が一緒にその活動の中でできればとか。さらに止々呂美の学校も真ん中にちょうどあるのでそこで例えばチームを組んで、それが将来的にその大会に出れるような形になればいいなとは思ってるんですが、非常にそれは難しいなと思っているところです。

#### 【社会教育委員】

今言った話でね。その辺は子どもを中心にしてね、どういうふうな部活動するのかという

のは、やっぱり教育委員会の方ではっきりした上でないと、学校開放の団体にいろんな講師を頼むとかいうことをしても、なかなか話がかみ合わないと思います。

まず教育委員会で考え方をはっきり固めて、この考えでいくんで、やってくれる方がいないかというふうに持っていかないと、こういうふうに思ってますがどうですかと言ったら、誰もやる人いないと思います。

たまたま、校長との個人的な繋がりがあって、吉中の女子テニス部のコーチを6年間やりましたけど、これは校長と個人的な繋がりでやっただけで、当然、教育委員会から謝礼も何も出ませんし、6年間やって、3万円ぐらいだったかな。車で行ったって駐車料金も出してくれないから。だからそれも私は好きで子どもが好きだからやってたんで、そういった人ばかりだと思ったらとんでもない間違いなので、考え方をはっきりした上で各いろんな団体、協力を頼まないで、頼むけど何とかならないかという風なやり方ではとてもじゃないけど、乗ってくる人いないと思います。

これは私の経験から申し上げます。

#### 【社会教育委員】

そこには箕面市なんか予算つけてますからね。年間で60万ぐらいはつけてるから。当然、受益者負担ってのは当然あってしかりだけど、そこに行政がどう参加できるのか、どっかの場面では、考えなあかんとこやと思いますけどね、何でもかんでも地域住民の方の、好意では、これから、余計難しくなるんじゃないですか。まだまだ私たちの世代だったらそれが通じるかわからないけどもこれから先、続けて永続的に続けていこうと思ったら、ボランティアでっていうのも難しいかなと思いますね。

#### 【事務局】

皆様の今言っていただいた意見を踏まえまして、このような自分たちの提案ができないような感じではなく、それを聞き取れる状態のところまで今後会議をもてるように、調整して参りたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

それでは本日の会議を終了いたします。本日はどうもありがとうございました。